

労災ケア通信

第63号

平成30年5月25日

発行：一般財団法人
労災サポートセンター
〒102-0073
東京都千代田区九段北4-1-3
飛栄九段北ビル10F

TEL 03-6834-2510(代表)

FAX 03-6834-2530

ホームページアドレス

http://www.rousaisa.or.jp



介護サービスの質の

更なる改善を目指して

「平成30年度事業計画」の重点対策

「ポイント」

3月23日に開催された理事会において、本年度の事業計画を決定しましたので、ケアプラザに関する重点的な取組み事項についてお知らせします。

当財団では、入居者の方々の尊厳を重んじるとともに、その自立の精神を尊重し、安心していきいきとした生活が営めるよう努めてまいります。

(1) 基本的事項への取組み

① 適切な介護サービスの提供

入居者等の意見や希望を踏まえた介護計画の目標の実現を目指し、入居者の傷病・障害及び健康の状態に応じた適切な介護サービスの提供に努めます。

このため、各介護施設においては、入居者の傷病・障害の特性に応じた専門的な介護サービスに関する知識・ノウハウなどを取りまとめた「労災特別介護施設介護手引」を基に本事業を実施することとしますが、これにとどまらず、今後も新たな介護技術及び介護機器に関する情報を収集するなど、最新の知見を踏まえた介護サービスの提供に努めます。

② 入居者の健康管理

入居者は、せき髄損傷・頭部外傷等による傷病・障害に加え、加齢による疾病等もあって、医療ニーズが高いことから、労災病院及び近隣医療機関の医師を医療コンサルタントとして委嘱して施設内で入居者の健康管理や健康相談を行うほか、通院時には看護職員が同行し、介護施設のマイクrobasで送迎するなどの確に対応

します。また、入居者の健康状態の急変時等には、介護施設内で応急処置等を行い、救急搬送をするなど迅速、適切に対応します。

③ 機能維持訓練

残存機能維持のための訓練が必要であると認めた入居者に対しては、介護計画の一環としてそのニーズに応じた療法を実施します。また、義肢、収尿器等の補助具の着脱使用方法等の訓練、指導及び車椅子、補助具等の点検整備を実施します。

④ 生活支援の充実

入居者の金品、貴重品の管理や労災保険その他公的機関への手続きの支援を的確に行います。また、入居者の自主的なクラブ活動の支援、四季折々の季節にちなんだ行事を開催するなどにより入居者の生活の質の改善・向上に努めます。

⑤ 苦情等への対応

入居者から苦情等（意見、異議等を含む）の申し出があった場合には、「苦情解決委員会」等において、迅速かつ適切に対応し、速やかな解決・改善に努めます。

(2) その他の事項への取組み

その他、次の事項について取り組むこととされています。

① 研修等を通じた人材の育成

② 新規採用職員に係る研修の実施

③ 介護に関する研究の実施

④ 地域との連携

⑤ 防災への取組み

⑥ 防犯対策の取組み

安全と安心の介護を目指して

「在宅医療講演会」

ケアプラザ新居浜 総務課

2月28日午後2時半から会議室で在宅医療講演会を開催し、入居者の方々や介護職員など約30名が参加しました。

市内の在宅専門の医師を講師に迎え、「訪問診療ってなあに？」という演題で約30分間講演をしていただいたあと、質疑応答に移り、入居者様からも「夜中でも来てくれるん？」など様々な質問が出るなど、これからのケアプラザの医療体制について学びが貴重な時間となりました。



真剣に講義を聴講する参加者のみなさん

入居者だより

「北の大地に誘われて」

ケアプラザ岩見沢

入居者 金子 幸男

花の房総木更津で十一年程自宅療養していたが、「豪雪の地」岩見沢の施設に昨年六月末に入居させて頂いた。

時節折々の催しやレストランの「なまら美味しいね」、「そだねー」の楽しい会話に朝から元気を頂き、趣味のパソコンなどで日々楽しく過ごしています。



パソコンを楽しむ金子さん

「ケアプラザ瀬戸に入居して」

入居者 松下 政司

入居して9か月あまり経ちました。初めの頃は不安ばかりでした。皆さんが優しく接してくれるので、だんだん慣れて参りました。

職員の人たちも良く面倒を見てくれ、ありがたく思います。施設の生活はまだまだ長い生活になるので、皆さんに支えてもらい、頑張りたいと思います。



入居者の松下さん

ケアプラザだより

「消防訓練」

ケアプラザ岩見沢 総務課

1月24日、岩見沢消防署立会いの下、消防訓練を行いました。今回は夜間を想定した避難訓練と消火器訓練、消防職員による講話があり、万が一に備えた知識や技術の再確認をしました。

実施時期が真冬だったため、屋外で行われた消火器訓練では、皆寒さを我慢していました。



消火訓練の様子



消防職員による講話

「笑顔で『そだね〜』」

ケアプラザ岩見沢
管理栄養士 羽根千恵子

今年の冬季オリンピックで銅メダルに輝いたカーリング女子の出身地が北海道北見市ということで、北見特産のホタテと玉ねぎがメインのご当地グルメ「オホーツク北見塩焼きそば」を3月の献立に入れました。デザートはもぐもぐタイムで人気だった「いちご」です。
「美味しかったでしょ？」の問いかけに入居者の方々の答えは「そだね〜」と楽しいランチの一時になりました。



大きなイチゴでもぐもぐ



レストラン前の掲示

「買物ツアー」

ケアプラザ岩見沢 総務課

当施設では月1回、午後から施設のバスを利用して、市内大型スーパーへ行く「買物ツアー」を実施しています。
移動時間や乗車人数の関係で、1回の定員は5名、2往復の運行ですが、参加募集をする毎回たくさんの方の応募があり、抽選をすることもしばしばです。

現地で合流する付き添いのボランティアさんと世間話をする時間もあるのですが、参加した方々にはよい気分転換になっているようです。



買物終わりの一枚

「アニマルセラピー」

ケアプラザ富谷
介護課 大友 祐子

2月6日ケアプラザ富谷で、近隣にある動物愛護センターのご協力により、アニマルセラ

ピーを開催しました。前回開催時より入居者様の参加も多く、犬、猫、モルモット、ウサギなど沢山の小動物と触れ合い、ひと時の癒しの時間を楽しんで頂けたようで、皆さんうれしそうでした。



アニマルセラピーの様



モルモットをなでる入居者様

「デュエットカラオケ大会&茶話会」

ケアプラザ富谷
介護課 伊藤 豪

3月14日ケアプラザ富谷で毎年恒例の「カラオケ大会&茶話会」を実施しました。

今回は新しい試みで、デュエット大会と銘打って参加者を募り、入居



皆さんで合唱の様子

者様同志や入居者様と職員とのデュオが6組誕生しました。参加者の皆さんは事前に熱心な音合わせを重ね、当日は見事な歌声を披露してくれました。他の入居者様も温かいコーヒーやお茶、お菓子と共に、それぞれの歌声に魅了されている様子で、とても楽しいひと時となりました。



入居者様同志のデュエット

「お花見会」

ケアプラザ四街道 総務課

4月4日にお花見会を行いました。窓の向こうに施設自慢の桜が見える食堂で、ボランティアでお越し頂いた四街道市大正琴協会の皆様による演奏を聞きながら、入居者様に花見弁当と甘酒を召し上がって頂きました。



大正琴演奏の様子

「ひな祭りに入居者様の絵手紙と一緒に」

ケアプラザ堺 介護課 小柳智行

ひな祭りに向けて一階フロアに「ひな人形」の段飾りをしました。

3日のひな祭りの日には音楽をかけて、ひとときひな祭り気分を味わって頂きました。「綺麗なお人形さんやね」と入居者様が笑顔を見せて下さいました。

ひな人形の飾り付けは毎年悪戦苦闘しますが、季節を感じ入居者様が心豊かに暮らせるように、今後も季節の催しを行います。



春の絵手紙とひな人形

「お花見会にて」

ケアプラザ堺 介護課 東優樹

3月28日に、毎年恒例のお花見会が開催されました。

ここ数年、天候に恵まれない日が続きましたが、今年は見事な快晴。満開の桜を眺めながら、甘酒を嗜む入居者様の笑顔も満開に。

「この桜が一番やわ」という声を数多く聞くことができました。



「お花見会」

ケアプラザ呉 介護課 出雲幸子

4月4日に、施設の敷地内でお花見を行い、入居者26名の方が満開の桜の下でお茶を飲んだり、写真を撮ったりして楽しみました。天気にも恵まれ、4床室の



満開の桜の下で撮影

方も外気を浴び、桜が散るなか、顔の上に花びらを乗せて春の匂いを感じておられました。
 風が吹くと花吹雪がとても綺麗で、春爛漫のひと時を過ごすことのできた感動の一日でした。

「カラオケ大会」

ケアプラザ呉 総務課

2月14日開催のカラオケ大会は、昨年を上回る14名の入居者がエントリーされ、素晴らしい歌声を披露されました。

また、いつも買物ツアーでお世話になっているボランティアサークル「ニコニコ」の方々にも参加していただき、会場を大いに盛り上げていただきました。

参加者ひとりひとりが最高のパフォーマンスを披露していただいたこともあり、終始大盛況の大会でした。



最高です!!

「初詣」

ケアプラザ呉 総務課

1月10日に、呉市内の亀山神社へ入居者6名、職員7名の総勢13名で参拝しました。

少し遅い参拝日でしたが、近くの事業所の方々も大勢で参拝に訪れていました。少し寒い中、順番を待つて本殿へ上がり、無病息災、交通安全及びケアプラザ呉の発展を祈願し、神主のお祓いと祝詞を受けました。

昨年は大きな災害や事故もなく良い一年となりました。今年も良い年となり、皆さまが健康で過ごされるよう祈念しております。



境内で記念撮影

「年末お食事会」

ケアプラザ呉 総務課

12月20日の年末お食事会には、スイーツバイキングと称して、デザートに数種類のケーキなどを用意し、皆さんに楽しんでいただきました。

初めての試みで

したが、いろいろなスイーツを食べられる楽しさを満喫されていました。食事のメインは、「海鮮丼」と「天ぷら」で、見た目が華やかな上、味も抜群とあって、皆さん大満足の食事会でした。

「観桜会」

ケアプラザ新居浜 介護課

4月5日午前9時半から、入居者の方々や介護職員など約20名で、近くにある黒島公園に桜を見に行きました。

ぽかぽか陽気の中、見事な桜に、皆さん大喜びで、桜の鑑賞をしました。



どれもおいしそう



黒島公園の桜の園路を散歩するみなさん

その後、施設内に咲く桜を觀賞して、午後からは、恒例のカラオケ大会を実施しました。皆さん、自慢ののどを十分披露され、とっっても充実した観桜会となりました。

「河尻神宮初詣」

ケアプラザ宇土

総務課 奥村均治

毎年の恒例行事として、「河尻神宮」へ初詣に訪れました。

地元でも流鏑馬（やぶさめ）等々有名で、多くの参拝客が訪れる人気の神宮です。タイミングよく参拝しないと人の波に飲まれてしまうほどです。でも、お守りの購入では美しい巫女さんとの会話も楽しみのひとつです。参拝客には甘酒もふるまわれており、参加された入居者の方々は本当に楽しいひと時を過ごされたと思います。皆様も今年も素晴らしい1年となりますよう、職員全員で入居者の方々を支えていきたいと思えます。



「郵便局で個展開催」

ケアプラザ宇土

総務課 木村真紀

3月に入居者様が近くの郵便局で個展を開催しました。平成20年ごろ障害者仕様のパソコンに出会い、「パソコン絵画」の作成をはじめられました。郵便局では既に7回目の開催となりますが、毎回多くの来客者が絵画を楽しまれるとの事で、中には遠くから足を運ぶ方もいるそうです。

これからも地域の方々との交流の一環として素晴らしいパソコン絵画の作成を続けていただきたいと思えます。



展示作品の前で郵便局員と記念撮影する新盛さん

「中庭の大ケヤキ」

ケアプラザ宇土

総務課長 茂藤栄

九州でも冬の寒い日には雪が降りますが、今年には数年ぶりの大雪でケアプラザ宇土は真っ白になりました。施設開設以来入居者様をはじめ

施設職員を温かく見守ってくれている「中庭の大ケヤキ」も、この日はしっかりと雪化粧でした。

これからも、大ケヤキには入居者の方々と職員の日々の営みを見守り続けてほしいと思えます。



「みそら幼稚園の子どもたちが来所」

ケアプラザ四街道 総務課

3月7日に、みそら幼稚園の子どもたち67人がケアプラザを訪れ、幼稚園で一生懸命練習した歌や劇を発表してくれました。終わりに入居者様一人ひとりと握手し、心温まる交流となりました。



西遊記を演じる園児たち